

大
陸
發
展

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

日

米

米獨加里肥料競争

世界加里供給を支配する米國
原料豊富然も競争不能の米國

獨佛加里會社の合併

ボタッシュの肥料として絶縁的に
必要なは農業上關係ある人の
皆知る所であらう是を科學的
に研究するならオハヨーイリ
ノイズ、ベンシル、ニナ諸州に
事試験場の報告に於て研究す
る所によればタッシュが土壤
に不足すると穀類の種が甚だ脆
弱となり

少しの風

にも倒れ易く大損害を受ける又根を取る作物にも甚だ必要であるボタッシュ

に不足する所によればタッシュが土壤に不足すると穀類の種が甚だ脆弱となり

石油問題草成る

華府會議へ提出されるべき

機会均等の原則の上に立ちて

一國の獨占利権獲得を得ます

石油問題は軍縮會議の議題の中の重要なものとして列國間の了解を得置く必要ありとて開幕に於ける。

十一月八日火曜

十一月九日水曜

十一月十日木曜

十一月十一日金曜

十一月十二日土曜

十一月十三日日曜

十一月十四日月曜

十一月十五日火曜

十一月十六日水曜

十一月十七日木曜

十一月十八日金曜

十一月十九日土曜

十一月二十日日曜

十一月廿一日月曜

十一月廿二日火曜

十一月廿三日水曜

十一月廿四日木曜

十一月廿五日金曜

十一月廿六日土曜

十一月廿七日日曜

十一月廿八日月曜

十一月廿九日火曜

十一月三十日水曜

十一月卅一日木曜

十一月廿二日金曜

十一月廿三日土曜

十一月廿四日日曜

十一月廿五日月曜

十一月廿六日火曜

十一月廿七日水曜

十一月廿八日木曜

十一月廿九日金曜

十一月廿日土曜

十一月廿二日日曜

十一月廿三日月曜

十一月廿四日火曜

十一月廿五日水曜

十一月廿六日木曜

十一月廿七日金曜

十一月廿八日土曜

十一月廿九日日曜

十一月廿日月曜

十一月廿二日火曜

十一月廿三日水曜

十一月廿四日木曜

十一月廿五日金曜

十一月廿六日土曜

十一月廿七日日曜

十一月廿八日月曜

十一月廿九日火曜

十一月廿日水曜

十一月廿二日木曜

十一月廿三日金曜

十一月廿四日土曜

十一月廿五日日曜

十一月廿六日月曜

十一月廿七日火曜

十一月廿八日水曜

十一月廿九日木曜

十一月廿日金曜

十一月廿二日土曜

十一月廿三日日曜

十一月廿四日月曜

十一月廿五日火曜

十一月廿六日水曜

十一月廿七日木曜

十一月廿八日金曜

十一月廿九日土曜

十一月廿日日曜

十一月廿二日月曜

十一月廿三日火曜

十一月廿四日水曜

十一月廿五日木曜

十一月廿六日金曜

十一月廿七日土曜

十一月廿八日日曜

十一月廿九日月曜

十一月廿日火曜

十一月廿二日水曜

十一月廿三日木曜

十一月廿四日金曜

十一月廿五日土曜

十一月廿六日日曜

十一月廿七日月曜

十一月廿八日火曜

十一月廿九日水曜

十一月廿日木曜

十一月廿二日金曜

十一月廿三日土曜

十一月廿四日日曜

十一月廿五日月曜

十一月廿六日火曜

十一月廿七日水曜

十一月廿八日木曜

十一月廿九日金曜

十一月廿日土曜

十一月廿二日日曜

十一月廿三日月曜

十一月廿四日火曜

十一月廿五日水曜

十一月廿六日木曜

十一月廿七日金曜

十一月廿八日土曜

十一月廿九日日曜

十一月廿日月曜

十一月廿二日火曜

十一月廿三日水曜

十一月廿四日木曜

十一月廿五日金曜

十一月廿六日土曜

十一月廿七日日曜

十一月廿八日月曜

十一月廿九日火曜

十一月廿日水曜

十一月廿二日木曜

十一月廿三日金曜

十一月廿四日土曜

十一月廿五日日曜

十一月廿六日月曜

十一月廿七日火曜

十一月廿八日水曜

十一月廿九日木曜

十一月廿日金曜

十一月廿二日土曜

十一月廿三日日曜

十一月廿四日月曜

十一月廿五日火曜

十一月廿六日水曜

十一月廿七日木曜

十一月廿八日金曜

十一月廿九日土曜

十一月廿日日曜

十一月廿二日月曜

十一月廿三日火曜

十一月廿四日水曜

十一月廿五日木曜

十一月廿六日金曜

十一月廿七日土曜

十一月廿八日日曜

十一月廿九日月曜

十一月廿日火曜

十一月廿二日水曜

十一月廿三日木曜

十一月廿四日金曜

十一月廿五日土曜

十一月廿六日日曜

十一月廿七日月曜

十一月廿八日火曜

十一月廿九日水曜

十一月廿日木曜

十一月廿二日金曜

十一月廿三日土曜

十一月廿四日日曜

十一月廿五日月曜

十一月廿六日火曜

十一月廿七日水曜

十一月廿八日木曜

十一月廿九日金曜

十一月廿日土曜

十一月廿二日日曜

十一月廿三日月曜

十一月廿四日火曜

十一月廿五日水曜

十一月廿六日木曜

十一月廿七日金曜

十一月廿八日土曜

十一月廿九日日曜

金言錄

野球部

●野球俱樂部に
会員組織に
▲昨年維持方法を決定。
△父兄有志の援助希望
▲市邦人野球諸団が合同し日本野球供樂部を改稱して以來實績著しくものあり當初に至りては我が社主催にて各地開催の野球の事務運営を行せし折に名譽の日昇冠を贏得なるに従しても明かとなり只だ感心するに是野球供樂部員たる選手四十四名の大多数は勉學に専念するに學生のことあり從來有志の寄附を仰ぐて會計を補助するも經營頗る困難なるを以て昨夜當市日本人會事務所に父兄有志を招き相談するところあるが規約を變更して會員組織となし昔く委員會員を募集するに一矢の私見を述べるに當初は四十名の前内有志を勧請委員に推挙し手を分けて會員募集に於けるに着手すべしとのことなるが稍もすれば放縱なる惡戯に走るに野球ことは節制と訓練と團結を然して勇氣を培ふ好個の領域を報じたる遊戯なれば世の父兄及び有志は會員となつて後援者と共へれんことを願はしけれど關係者は誰も其の改進あるを認むる者有らず云ふ金は從来同供樂部に於りし豈義大勤能の改進あるを認むる者有らず云ふ

國長に教授を依頼し、試験の結果を見
た。教諭は教師缺乏には暫時的
に對する感謝状況と、而して金
額の贈呈は再試験の後
學園より東横開業出席の旨
佐一氏に歸節記念として金
額の贈呈は再試験の後
タローサ (五日)
「一日よりサンソヘに開業の
留別會。別項村木松
云る。岡山縣人村木松
木不十數年大望め初志を
自負され、即ち歸途に就くべく桑港
山登せり
山登せり
留別會。
別項村木松
街なる甲斐旅館に於
留別會を催す。され
當夜の司會者は佐藤
名高、當夜の司會者は佐藤
俊正六時設けられし大
酒浦つ司會者の挨拶あり
起つて留別の辭あり
惟義氏の祝辭に初より
マの大豆町支那人
神本縣海外協會支那部長
田中氏
日本汽船發の泰洋丸にて
其次大槻、鶴仙、六氏
ハ氏の諸氏は異口同音
此ことを讃美せり而し
問題は我同胞の死活問題
ふよき大問題と同様に
向問題となるが故に在留會
結束して最優の援助
八打連れて廣島縣人若
兵は今回妻子を引率し
吉の通牒により彼の士
其他臨時費寄附金募集
泰洋丸にて
ハ氏の諸氏は異口同音
此ことを讃美せり而し
問題は我同胞の死活問題
ふよき大問題と同様に
向問題となるが故に在留會
結束して最優の援助
大成功。一週間前天長
の由留川の山中谷、新世界
忠意味にて催すべからし
リス者、人名難悉くそのものが
ひたな
「萬太郎親氏は金十萬日本に
に寄附せられたり」
トント (六日)
當時參事員會。今回在
居の由留川の山中谷は
忠意味にて催すべからし
リス者、人名難悉くそのものが
ひたな
「萬太郎親氏は金十萬日本に
に寄附せられたり」
なるデルモント郊外に
たるが來會者多數にて
在留民、一同打集りて
の秋晴の日を樂しく
誠好意を交換するの野
は本日前半時より例
常通り開業式を行ひ
夷委員の出し物なる
花賞花（日本新開聞連
場及び狂言「鷦鷯退治
か如き喝采を博し特に
の由留川の山中谷、新世界
忠意味にて催すべからし
リス者、人名難悉くそのものが
ひたな
「萬太郎親氏は金十萬日本に
に寄附せられたり」
なるデルモント郊外に
たるが來會者多數にて
在留民、一同打集りて
の秋晴の日を樂しく
誠好意を交換するの野
は本日前半時より例
常通り開業式を行ひ

●新谷氏麗屋 不慮
り他界せる新谷氏は、
前なる十月十四日附
人名辭典に記載を申
以つて其身去るも
製焼たる我社の財
子供は大喜び親達
つたのでなし。
るべし

●出生 和歌山縣人
方にには卅日長女ゼン

●後報すべし

●幹事會を斡旋。昨
員に於て來る九月當
原開教師明後日出向
加連絡。日本會幹事
會長補缺に次點者吉
舉げ土地問題試講會
議額五百五十五萬
然轍の上六時半散會
後報すべし

●幹事會を斡旋。昨
かる。教師大會へは
情に在中は一方
時節朝可仕候に就
御饋別を奉ふし千
謝朝可仕候實は出
拜趨御禮可申上
候へ其行李勿々の
今尚ほ入院中に就
かるべし。

●教師大會に出席。
都合に依り今般辭職
此段廣告會十二月
大アイルトン

●定期預入

和室	保 險	四〇三八五
電話メイントレイン	武田	一
電話メイントレイン	公認	宮崎
電話メイントレイン	店	津
電話メイントレイン	河本	一
四一四二一	保	和室

在在者小金は専用の爲めに特に設けられ、外在各位の爲めに特に設けられ、左の通り特長利益有之候。

中原嘉市
サカエ
預金利率廣告

ル街三百五十五番
一四八三三
平野仁三郎
第三街一二三三川崎
貸自動車

新着御
秋の色種(南二枚)
對の鰯笠上下
女鳴神 上下

二四二 電話七三一 川勝邊順
所販賣之貨物及人退院の御事話醫者との諸
は何時なりとも御便利を計り詳細なる通信
有を願刺すは勿論専ら薄利多貢を旨し
ライオン商店

櫻屋第四街一〇電ノイ
高橋事務所

須市南二ノドラ街
早
ト
クルメア
内認公爾加奈
設備完全

四四電丸〇四伍七九
石醫早石

2

仇花實花

長者丸

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の